

広報



2002  
(平成14年)

# まつざき

11

No. 462



## 「伸びよ 仲よく」西豆地区小学校体育大会

10月16日、松崎小学校グラウンドで西豆3カ町村5・6年生による競技大会が行なわれました。6年学級対抗リレー（1コース松崎A、3コース三浦A、4コース岩科A）

# みんなであ 考えよう

## 第4回 特集

# 市町村合併

町では、十月十七日から十月二十八日まで町内五カ所で市町村合併について地区説明会を開催しました。説明会では、住民の皆さんに「なぜ市町村合併か？」を中心に市町村合併の背景や、町の取り組みについて説明し、皆さんの疑問にお答えし、またご意見を伺いました。各会場で出された意見や質問の一部を掲載します。

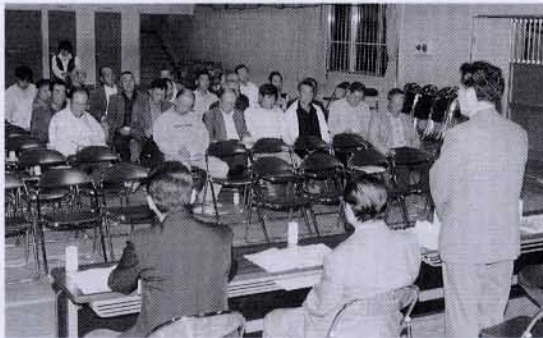
### 中川小学校

【問】合併の相手方として賀茂地区だけではなく、土肥町・戸田村などの組み合わせの必要性はどうか。

【答】土肥・戸田の組み合わせも広域的な選択肢としてありますが、住民の皆さんが十分納得したうえで選択が必要で今後の検討事項となります。

【問】合併について住民の声をどのようにして聞いていくのか。

【答】地区説明会を五カ所で開催し、十一月には十八歳以上の住民二五割抽出によるアンケート調査を行います。これらの意向を踏まえ、場合によっては再度住民説明会を計画していきたい。



▲中川小学校会場で（10/17）

【問】住民投票は行うのか。

【答】東伊豆町では住民投票実施の方向で進んでいるが、松崎では考えていません。

【問】合併しない選択をした場合どのような問題が考えられるのか？

【答】平成十六年度以降にも合

併することはできるが、財政的な支援が受けられない。十六年度中の合併が有利である。総務省の説明では、合併しない一万人未満の小規模町村については、窓口業務だけを残し、他の権限は県が吸い上げるといふ方向になるとも聞きます。

【問】合併するには、相手方があるわけだが、他市町村の動向はどうか。

【答】基本的には、賀茂地区七市町村で合併できればということだが、東伊豆町については伊東市も視野に入れてという話もあります。他市町村では今のところ強い反対意見は出ていないようです。やむをえないのかという意見が多いようです。合併に反対する住民が多ければ、当然合併も難しくなります。

### 岩科小学校

【問】説明会の資料は、賀茂地区七市町村を前提にしたものであるが、西豆地区や別の形なども幅広く考えていただき、それぞれのメリット、デメリットの公表はできないか。

【答】合併の組み合わせはよくつか考えられ、それらを示して判断いただくのがいいわけですが、選択肢を広げるより一つの方向性を示し、その中でメリット、デメリットを示していきたい。

【問】住民の意向を抽出アンケートでという話であるが、設問の仕方などにより誘導される恐れはないか。

【答】住民アンケートは、先進地の例を参考に作成しています。当初は、全世帯も検討しましたが、年齢が高い層の人たちの意見に偏ってしまう恐れがあるので、十八歳以上の抽出により実施したい。設問等については十分検討してい



▲岩科小学校会場で（10/19）

きます。また、各種団体との意見交換も含め、各分野からの意見を吸い上げていきたい。

【問】高齢者の多い市町村が合併した場合、介護保険料の取り扱いはどうなりますか。

【答】介護保険料などの取り扱いについては今後、合併法定協議会の中で検討していきます。税金や水道料なども同様となります。負担は少なく、サービスは高くが理想ですが、必ずしもそうならない場合も考えられます。



## 松崎中学校

【問】合併によるデメリットがわかりにくい。仮に役場が支所になった場合、今の役場とどの程度業務内容が変わるのか。

【答】現段階では、明確なことは言えませんが、先進地の例では、本所を置いて支所を置く場合、支所では窓口業務を主に行っています。分庁方式もあり、これは、A町では総務・福祉業務をB町では他の業務をとるよう分担する方式です。いづれにしてもどこと合併するかによって変わってきます。



▲松崎中学校で (10/20)

【問】町長の考えは、賀茂地区の合併、西豆地区の合併のどちらか。

【答】私は、賀茂全体で合併して市になれば相当なメリットがあると思います。しかし現状では、東海岸と西海岸は経済圏も異なり、あまり行き来もない。かつて東西の横断道路建設を前提に合併の話を進めたかどうかといった話をしたこともある。いづれにせよ皆さんの意見を伺いながら決定していきたい。

【問】教育施設は、現状のまま合併に入るのか、統合があるのか。

【答】松崎町では子どもの数が減っており、将来的にも増えていく可能性は少ない。合併とは別に町の総合計画の中にも統合については盛り込まれています。幼稚園については、教育委員会として統合は考えていません。小学校については、今後の児童数の推移をながめながら検討していきます。

【問】合併までの途中経過は、その都度住民に説明するのか。

【答】最終決定は、議会になりますが、今後先にいってどことどこで合併したいという方

向付けがされたとき、再度説明会の開催については検討していきたい。

## 石部公民館

【問】議会の中にも検討委員会があるという話だが、議会と町の合併に対する基本的な考えはあるのか。

【答】町の基本的な考えは国からの指導の中で考えている。賀茂七市町村で合併が可能か検討しており、西豆三町村や土肥、戸田も含めた選択肢もある。

【問】賀茂地区合併推進検討室の職員はどのような作業をしているのか。

【答】総合庁舎の中で十四の部会に分かれて業務をしている。福祉分野一つとっても四百項目くらいある。それらを合併した場合にどのように統一を図っていくのかを検討している。具体的には、合併法定協議会の中で決めていくことになり。

【問】七市町村が合併した場合、松崎町役場の職員数はどうなるのか。議員についても人口の少ない所からは当選できない



▲石部公民館で (10/21)

くなるのではないか。

【答】職員数については賀茂地区で約千百人の職員がいますが、これが将来的には六百人十人まで減る見込みです。これは、合併の内容によっても変わります。松崎の職員がどの程度減るかは、まだ試算されていません。議員選挙については、条例で選挙区をつくることのできるようになっており、旧市町村を選挙区として何人ということができるようになる。

【問】地域審議会は何人位を予定しているか。

【答】まだ具体的な数はないが、事例でいくと各町村単位で十五人位が予定される。委員には各種団体長や知識経験者などが想定されます。

※環境センター会場分は次号でお知らせします。

# 決算報告

総額41億円  
こう使いました



## 総務費 8億5,319万円

### 【主な事業】

・庁舎電源改修工事	262万円
・第4次総合計画策定事業	294万円
・IT推進事業	394万円
・案内標識整備(バサラ・外部・雲見)	420万円
・若者まちづくり活動推進事業	594万円
・中耕地大規模花畑造成事業	609万円



## 民生費 5億1,175万円

### 【主な事業】

・チャイルドシート購入費助成事業	18万円
・老人クラブ40周年記念式典助成事業	30万円
・訪問給食サービス事業	125万円
・福祉タクシー・寿乗車券助成事業	272万円
・乳幼児医療費助成事業	428万円
・身体障害者療護施設整備事業	3,071万円
・特別養護老人ホーム整備事業	6,081万円
・介護保険対策事業	7,194万円



## 衛生費 4億9,675万円

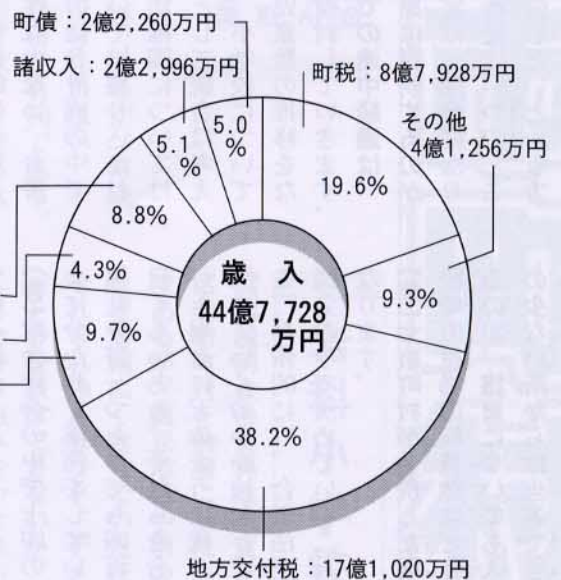
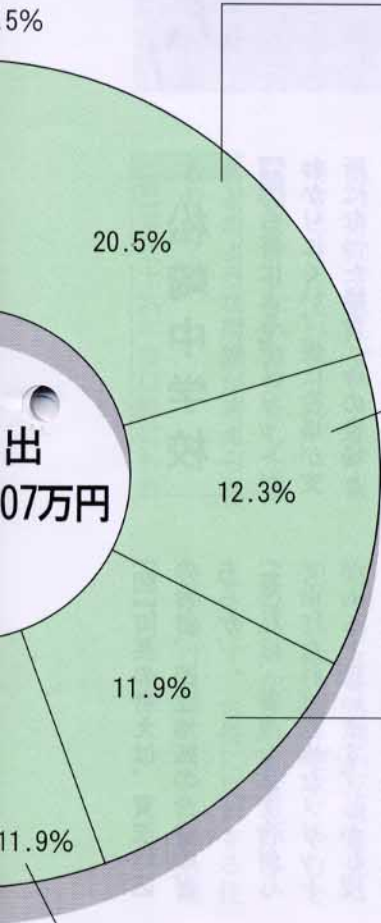
### 【主な事業】

・生ゴミ処理機・コンポスト助成事業	16万円
・乳幼児医療扶助費	428万円
・ロードパッカー車購入	632万円
・合併処理浄化槽設置事業	2,124万円
・西豆衛生プラント組合負担金	6,186万円
・老人保健費	6,329万円
・旧清掃センター解体工事	6,615万円

## 農林水産業費 4億9,642万円

### 【主な事業】

・龍ヶ端排水路改良工事(山口)	1,207万円
・ふるさと水と土とふれあい事業(石部)	1,328万円
・道の駅「花の三聖苑」用地購入(大沢)	1,399万円
・雲見漁港海岸保全施設整備事業(峰輪)	2,109万円
・上野線改良事業(指川)	2,327万円
・農道岩城線整備事業(峰輪)	3,722万円
・石部漁港漁村総合整備事業	14,003万円



### ■歳入の状況

歳入決算額は四十四億七千七百二十八万円で、収入率は予算現額に対し一〇一・八一%、調定額に対し九七・四二%で前年比三・八五%の減となりました。

前年比増となった主なものは、国庫支出金、分担金及び負担金、町債、繰越金でした。減となった主なものは、町税、地方交付税、繰入金でした。

財源バランスでは、町税等の自主財源比率が四二・六一%と前年対比二・〇六%の減となりました。これは、前年に特別養護老人ホーム等の建設用地購入に財政調整基金三億二千六百万円を繰り入れたことによるものです。

健全な財政運営のため、適正で公正な財源確保に努めました。

### ■歳出の状況

歳出決算額は、四十一億七千三百七十七万円で、執行率は九四・八九%、不用額は二億二千四百三十万円、対前年比二・一%の減となりました。

国・県の厳しい財政政策に準じて、経費の節減合理化に努めました。前年比増とな



## 議会費 6,434万円

・議員報酬等

## 諸支出金 362万円

・松崎十字の園内の赤青線購入 354万円

## 災害復旧費 403万円

0.1%

0.1%

## 公債費 4億6,686万円

・元金  
・利子

## 教育費 4億2,744万円

### 【主な事業】

・中学1年生宿泊訓練事業	105万円
・市町村対抗駅伝大会	160万円
・学校給食用牛乳	225万円
・重文岩科学校庭園整備(通路瓦敷き)	329万円
・国際理解教育推進事業	520万円
・遠距離児童生徒通学費補助	540万円
・義務教育施設整備事業費	657万円
・小中学校パソコン借上料	721万円
・海洋センター改修事業	975万円

## 土木費 2億8,091万円

### 【主な事業】

・木造住宅専門家診断事業	30万円
・河川維持工事費(150万円以上2ヶ所)	844万円
・法定外公共物譲与申請に係る調査業務	1,461万円
・急傾斜崩壊対策事業費(10ヶ所)	2,274万円
・道路維持改良事業費(150万円以上9ヶ所)	6,560万円
・港湾整備負担金	7,300万円

## 商工費 3億3,257万円

### 【主な事業】

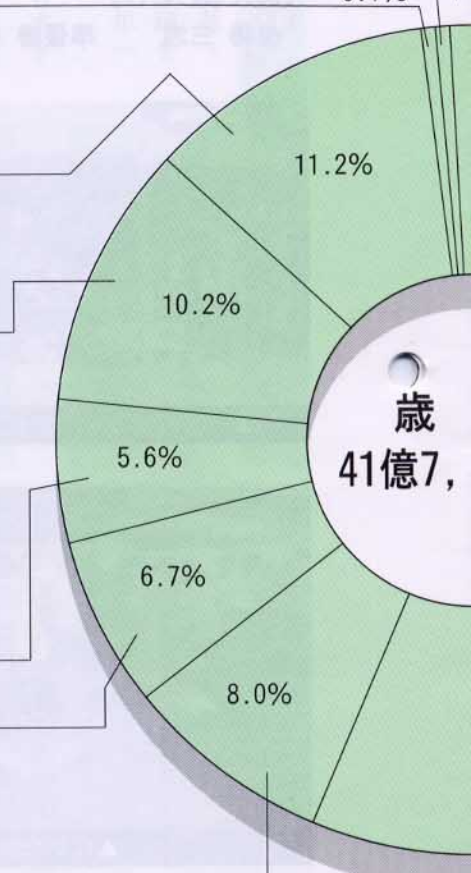
・なまこ壁技術伝承事業補助	196万円
・道の駅「花の三聖苑」ガーデニングフェア関連事業	220万円
・ツーデーマーチ事業	285万円
・室岩洞整備事業	500万円
・こて絵コンクール関連事業	680万円
・中瀬邸離れ整備工事	2,538万円
・季節小口資金貸付事業	7,500万円



## 消防費 2億3,519万円

### 【主な事業】

・小型動力ポンプ(峰)	194万円
・消火栓新設改良工事(11ヶ所)	324万円
・小型動力ポンプ付積載車(大沢)	564万円
・災害対策用備品(仮設トイレ他)	575万円
・郡査閲大会事業	670万円
・ポンプ庫及び貯水用地購入(桜田)	1,048万円
・常備消防費	1億4,877万円



った主なものは、消防費、公債費、民生費、総務費となり、また、前年比減となった主なものは、衛生費、商工費、土木費、諸支出金となりました。性質別に見ますと社会資本の整備に要する投資的経費は、特別養護老人ホーム等の建設用地購入、長九郎山・南郷遊歩道整備、池代の婦人若者等活動促進施設整備等の終了により大幅な減となりますが、特別養護老人ホーム等の整備補助、中瀬邸離れ改築、石部漁港整備の増により、前年比二三・三%の減にとどまりました。扶助費は、児童手当の支給基準改正により前年比五・七%の増となりました。繰出金は、介護保険特別会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別への繰り出しが、前年対比一七・二%の増となりました。補助費は、水道事業会計施設整備補助、伊豆新世紀創造祭の終了により五・四%の減、積立金は、財政調整基金、文教施設整備基金の積立により七〇・八%と大幅な増、公債費は元金返済の増により九・一%の増、物件費は〇・八%の減でした。

# 第36回 町民体育大会フトリポート

## 【地区対抗リレー】

優勝 江奈1・2 準優勝 西区 3位 三浦

## 【むかで競走】

優勝 三浦 準優勝 江奈3・4 3位 那賀

## 【20人なわとび】

優勝 三浦 準優勝 桜田 3位 伏倉



▲声援が聞こえてきそうです



▲なぜ割れないの？



▲20人なわとび南区チーム



▲なかなか手ごわいぞ!!



▲2人3脚珍道中のスタートです



▲地区対抗リレー決勝のスタート



▲体を張っての応援は道部チーム



▲むかで競走優勝は三浦チーム



▲地区対抗リレー優勝は江奈1・2チーム



▲ガッツポーズでゴールイン

# インフルエンザ予防接種のお知らせ

昨年から始まった高齢者へのインフルエンザ予防接種を十一月一日から平成十五年一月十日まで行います。

今年も、方法が変わりますのでご注意ください。

## 【対象者】

昭和十二年十二月三十一日以前に生まれた方で接種日に六十五歳になっている方。

昭和十三年一月一日から昭和十七年十二月三十一日までに生まれた方で、心臓機能、呼吸器機能、肝臓機能等の身体障害者手帳一級相当の方。

## 【接種場所】

指定医療機関（予約制）。

町内四医院以外にも指定医療機関があります。

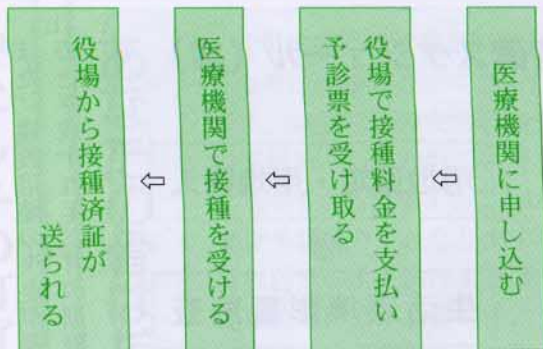
## 【支払い方法】

役場健康福祉課で自己負担金を支払う。（町からは、千円の公費負担があります。）

## 【予約票】

役場で自己負担金を支払った際に、予約票をお渡しします。

## インフルエンザ予防接種の流れ



## 予防接種の効果は？

インフルエンザの予防接種を受けた人の七〇～八〇％はインフルエンザにかからないか、かかっても症状が軽いという有効性が証明されています。



## がん医療講演会のお知らせ

県民の総死亡率の約六割は、がん・脳血管疾患・心疾患の三大生活習慣病によるものです。とりわけ、死因の第一位である「がん」による死亡は総死亡の約三割を占めており、がん医療の充実は益々その重要性を増しています。

今回、県では、がんの予防・早期発見・最新の医療等に関する講演会を開催します。お気軽にご参加下さい。

## 【日時】

十一月二十八日(木)

午後一時三〇分～三時

## 【場所】

下田市民文化会館小ホール

## 【演題】

二十一世紀の健康社会を生きる ～がんに負けない～

## 【講師】

県立静岡がんセンター

総長 山口 建 先生

## 【参加申込】

十一月二十日までに伊豆健康福祉センター健康増進課あてに電話で申し込む。

☎二四一二〇五二

## 第3回 静岡県市町村対抗駅伝大会

県内七十四市町村の代表が参加し、タスキをつなぐ第三回静岡県市町村対抗駅伝競走が十一月三十日、静岡県庁前をスタート、草薙陸上競技場をゴールとする十区間四十二・一九五キロのコースで行われます。大会に参加する松崎町チームの出場選手がこのほど決定しました。ご声援をお願いします。



3区 稲葉 洋  
(西屋商店) -道部-



2区 石田和也  
(松崎小6年) -江奈1-



1区 佐藤久美子  
(松崎高2年) -八木山-



監督 平野明彦  
(河津南小教諭) -桜田-



10区 稲葉清彦  
(伊豆急行) -山口-



9区 藤井宣広  
(松崎高2年) -那賀-



8区 高田モモ  
(松崎中2年) -山口-



7区 高見志穂  
(松崎中2年) -道部-



6区 渡部智晴  
(松崎中2年) -江奈2-



5区 渡辺典子  
(櫛ウエルネス・フロンティア・センター) -道部出身-



4区 土屋大  
(下田北高2年) -那賀-

# し尿・浄化槽汚泥処理陸上施設建設に向けて 西豆衛生プラント組合からのお知らせ

## し尿処理の現状は

清潔で明るい生活環境をつくることは、地方自治体に課せられた重要施策の一つです。松崎町、西伊豆町及び賀茂村の三カ町村は「西豆衛生プラント組合」を構成し、家庭等から発生した、し尿や浄化槽汚泥を収集運搬後、海運業者に委託し、海洋投棄を行っています。処理費総額は年間約一億四千万円で、三カ町村で負担しています。

## 海洋投棄が禁止に

平成十四年二月一日に「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令」が改正され、平成十九年二月一日以後は、海洋投棄ができなくなります。静岡県内で海洋投棄を実施している地域は、西豆地区他一カ所で、他の市町村は全て陸上施設を建設して処理しています。このため、西豆地区でも海洋投棄から陸上処理に切り替えなければなりません。

## 陸上処理施設の建設に向けて

陸上処理施設の完成までには、数年間の期間が必要とされています。それには、まず建設用地を決定しなければなりません。用地面積は、約五千平方メートル程度が必要とされ、幹線道路に近いほど便利になります。

また、建設用地の決定が遅れると平成十九年二月の期限にお願いたします。し尿処理施設は、私たちの生活の上で必要不可欠な施設です。建設に向け、候補地の選定に入りました。西豆地区の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 施設整備スケジュール（案）

○数字は年度

⑭～⑮

用地選定・用地購入

⑮～⑯

生活環境影響調査

⑰

整備計画・基本設計

⑰～⑱

施設建設

平成19年2月

施設稼働開始

## 新嘗祭献穀納式

十月二十三日、宮中において新嘗祭献穀納式が行われました。静岡県の献穀者を選ばれた那賀の松本森男さんご夫妻とともに私も式に参列しました。

午後一時に皇居坂下門前に全国の参入者が集合し、車で賢所参集所まで移動。そこに県別の献穀者が整列し、天皇皇后両陛下の御会釈をいただきました。

県別の代表者が耕作状況を報告した後、両陛下からそれぞれお言葉を賜り、万歳三唱で御会釈の儀を終了しました。

天皇皇后両陛下とも大変お健やかで、皇后様はピンク系の御着物にアイボリー調の帯を付けられ誠にお美しく感動いたしました。

御会釈の儀が済むと、神嘉殿を拝観しました。ここは、宮中の新嘗祭が行われる所で天皇陛下が伊勢神宮の神々にお供え

をする神事が行われるとの説明がありました。

献納式は賢所参集所の隣の部屋で行われました。献納者別に執り行われ、献納が無事済んだときにはホッとしました。最後に献納箱が献納者に返され、掌典長から賜物伝達があり、静岡県を代表して私がお受けしました。午後五時、坂下門を後にしました。

以上、献納式の概略をご報告した次第です。

松崎町長 深澤 進

## 町長室からこんにちは ⑪

▶皇居で松本さんご夫妻と





# 【11月の救急当番医 西伊豆地区】

■ は日曜・祝祭日 \*時間等は当番医で確認して下さい。

月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系	月日	外科系	内科系
11. 2	池田医院 ☎55-0010	安良里診療所 ☎56-0016	. 9	西伊豆病院 ☎52-2366	—	. 23	石田医院	安良里診療所
. 3	—	—	. 10	—	—	. 24	西伊豆病院	菊池医院
. 4	—	西伊豆病院 ☎52-2366	. 16	西伊豆病院 ☎52-2366	田子診療所 ☎53-1555	. 30	西伊豆病院 ☎52-2366	中江医院 ☎42-0025
			. 17			12. 1		

## 町の話題

町では、9月22日に開催された長八まつり会場で、県内市町村初となる「スケッチの町」宣言を行いました。

この宣言は、「題材となる風景を提供できる町」をスローガンに、町民一人ひとりが、自然景観や歴史的な建造物などの地域資源を再認識し、守り伝えていくとともに、それらを題材にスケッチ等を通じて都市住民との交流を図っていくというものです。



▲スケッチの町宣言をする町長をお願いします。

今後、マップ製作やコンクールなども検討していますが、来訪者への対応、環境美化につきましてご協力

『スケッチの町宣言』をしました

## 保健師だより

あなたの骨はだいじょうぶか？

骨粗鬆症とは骨量が減少し、骨がもろくなり、骨折しやすくなった状態を言います。50歳以上の女性の30%前後が患者の予備軍とも言われています。この病気になってから治療することは難しいため、発症予防がカギとなりますが、骨粗鬆症は無自覚のまま進行するので予防には、定期的な検診が必要です。

町では、今年度から40歳・50歳の女性の骨粗鬆症検診を行います。ぜひ、この機会に受診しましょう。

### 検診日程

【日 時】11月18日(月)・20日(水)・22日(金)  
14:00~15:00

【検診料】200円

【実施医療機関】石田医院

【申込先】役場 健康福祉課 ☎42-3966

## 身体障害者デイサービス事業の実施について

町では、身体障害者の方の自立支援及び福祉向上のため、身体障害者デイサービス事業を開始します。(福)十字の園・身体障害者デイサービスセンター「空とぶうさぎ」において委託事業として実施します。ご希望の方は、役場健康福祉課までお問い合わせ下さい。

なお、利用者の皆様にサービス内容をご理解いただくため、施設側のご好意により11月中は、無料体験デイサービスを実施していますので、ぜひご利用下さい。

《体験サービスの問合せ》

(福)松崎十字の園

担当：長倉

☎43-3131

松

崎

文

芸

俳句

抱き起こす狭庭の植木野分あと  
十三夜雲間にのぞく山幾重  
秋の蝶ひそと小石に来てとまる  
睡みあるとんぼうの影なまこ壁  
初落葉蹴散らしマラソン人のゆく  
秋高し町イベントの馬車がゆく  
吊り橋に農婦がふたり秋の暮  
とく起きて回る畑や露時雨  
魅せられて立ち尽くし居り菊花展  
歟深き漁夫は予報の夕陽診る  
苔玉の色の移りて秋深む  
傷あとの残りし異国鳩遊ぶ  
長八の龍の眼光秋彼岸  
コスモスの揺れる高さに子を抱けり  
那賀川の鶯たつ沢に秋の風

小林忠男  
佐藤未与子  
山本ちか子  
夏目和子  
佐藤享  
稲葉文宇  
依田ふじ枝  
山本武男  
林幸一  
土屋祥次郎  
稲葉菊恵  
土屋規矩子  
斎藤みつ子  
小林一男  
杉山紘

ご意見をお寄せ下さい

# 町民の広場

役場へのお問い合わせは 各課直通電話へどうぞ	議会事務局 42-3961	産業建設課 42-3965	生活環境課 42-3969
	町長公室 42-3962	健康福祉課 42-3966	出納室 42-3970
	総務課 42-3963	町民課 42-3967	教育委員会 42-3971
	商工観光課 42-3964	税務課 42-3968	振興公社 推進本部 42-1881



▲中瀬駐車場の有効利用を

**中瀬駐車場の利用について**  
 役場や環境センターを利用する際に使用する中瀬邸横の駐車場が一杯で利用できないことがあります。周辺の住民の駐車場がわりになっていくという話も聞きますが、半分を月極の賃貸駐車場にし、残りをパーキング方式で機械処理し、役場利用者には無料チケットを出すような方式にしたらどうでしょうか。

〔中川 女性〕

〔答〕中瀬駐車場は、ご承知のとおり二階建てとなっております。二階部分は役場職員用の

駐車場となっております。一階部分を一般の方に開放していただきますが、ご指摘のとおり定期駐車化しており、役場や商店街を利用する方々にご迷惑をお掛けしています。

この駐車場は、商店街振興の目的もあることから、管理に難しい面もあります。

しかしながら、現状の利用方法では、多くの方々にご迷惑をお掛けしていますので、

管理について人を配置するのがいいのか、機械処理がいいのかについて検討をしております。なお、利用者の皆様も「駐車場利用について」の案内板

をご確認のうえ、ご利用下さるようお願いいたします。

〔総務課〕

## 放送チャイムの回数

時刻を知らせる町のチャイムですが、昔と違い生活も多様化しているので一日に八回は多いのではないかと思います。特に朝六時三十分については観光客から、朝ゆっくりしていたいのうるさいと苦情もあるようです。回数について検討をお願いします。

〔中川 女性〕



〔答〕ご照会のありました時刻を知らせるチャイムは、現在午前六時三十分から午後九時までの間に八回設定されており、三種類のメロディーが流れています。

回数につきましては、賀茂地区の他市町村と比較しても確かに多く、生活様式に一部合わなくなってきたという実情もあります。

内部で検討の結果、チャイムを鳴らす時刻を三回程度に減らし、年内には試験運用を始めることで手続きを進めています。

従来と時刻が異なり、戸惑う場面もあるかと思いますが、今後ともご理解、ご協力をお願いします。

〔町長公室〕

**ゴミの野焼きについて**  
 河川でのゴミ焼きが指定ゴミ袋が採用されてからひどくなったように思います。ゴミ袋の節約のために、何でも燃やすという話も聞きます。石油系物質を燃やすとそれだけ有害かなどを広報し、意識改革を図る必要があると思えます。

〔中川 女性〕

〔答〕廃棄物の野外焼却、いわゆる野焼きは法律で禁止されています。ドラム缶焼却、ブロック積み焼却、穴を掘ったの焼却は野焼きと同じです。物を焼くと、必ず煙が出ます。特にビニールやナイロン系、プラスチック系のものを焼くと、悪臭が発生したり、有害物質が煙となって空気を汚す原因になります。また、焼け残った灰にも有害物質が含まれている可能性があります。

家庭などのゴミは焼かないで、指定された日にゴミ収集場所に出して下さい。一人ひとりの心づかいで自然環境を大切にしましょう。

〔生活環境課〕



# 町のできごと



10/4 (金)

**県内代表して献上米の収穫  
新嘗祭献上米刈入収穫祭**

那賀の松本森男さんの水田で新嘗祭献上米刈入収穫祭が行われました。

式では深澤町長、伊豆農林事務所長の祝辞に続いて神事が行われ、白装束に身を包んだ松本さんが四束の稲をかま刈り取った後、関係者が田に入り、収穫が行われました。

今日二十三日には、松本さんご夫妻と町長が皇居を訪れ、精米一・五斗を天皇皇后両陛下に献納されます。



10/13 (日)

**新鮮な魚介料理に舌鼓  
雲見温泉海賊料理まつり**

雲見観光協会主催による海賊料理まつりが雲見海岸を会場に開催されました。

大漁旗をなびかせた漁船の海上パレードがまつりの幕開けを告げると特設舞台では、約百五十キのカジキマグロが手際よくさばかれ、行楽客たちは新鮮な海の幸を楽しみました。

天候にも恵まれたまつり会場では、魚のバーベキュー、伊勢エビのみそ汁、たる酒などが振る舞われ、大盛況でした。



10/13 (日)

**八木山地区は祭り一色に  
にぎやかに八幡神社例祭**

八木山地区で十二、十三の両日、八幡神社例祭が開かれ、地区は祭り一色に染まりました。

この祭りは、農林業を守る山の神に感謝するため、明治時代に始まったとされ、八木山祭り保存会が運営しています。

宵祭りの十二日夜には、地元小・中学生に保存会の会員たちも加わり太鼓台を引きながら地区内を練り歩き、笛や太鼓で「ひよっとこ」「ねり」「昇殿」などを披露しました。



10/18 (金)

**安全で快適なまちづくりへ  
暴力追放交通安全住民大会**

松崎警察署管内の「暴力追放・交通安全住民大会」が西伊豆町保健センターで開かれました。

大会には、松崎町、西伊豆町、賀茂村の行政関係者や各種団体役員など約三百人が出席。県音楽隊による演奏が続いて、県警察本部暴力団対策課森田課長補佐の講演や地元小・中学生による意見発表が行われました。

また、最後には大会宣言が読み上げられ、安全で快適な郷土づくりを誓いました。

24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火
非常招集訓練(1・2分団) 一九三〇〇		生涯学習セミナー(環) 一九三三〇〇 市町村合併講演会(西伊豆町保健センター) 一三三三〇〇	松崎町功労者表彰式(環) 一三三〇〇〇 区長会(環) 一四〇〇〇〇	農業委員会(環) 九〇〇〇〇	健康相談(福) 九三三〇〇 介護者の集い(福) 一三三三〇〇	健康相談(八木山) 一〇〇〇〇〇 健康相談(池代) 一三三三〇〇	パママセミナー(西伊豆町保健センター) 九二一五〇 健康相談(八木山) 一〇〇〇〇〇 健康相談(池代) 一三三三〇〇		合同相談(環) 一〇〇〇〇〇	非常招集訓練(三分団) 一九三三〇〇	生涯学習講演会(坂東英二)(環) 一八三三〇〇	非常招集訓練(四分団) 一九三三〇〇	非常招集訓練(五分団) 一九三三〇〇	健康相談(小杉原) 九三三〇〇 非常招集訓練(六分団) 一九三三〇〇 文化協会芸術祭(環) 九三三〇〇 西伊豆消防団連合会火災予防パレード(賀茂村・松崎町)	文化協会芸術祭(環) 九三三〇〇	育児グループ(児) 九三三〇〇	お誕生相談(福) 九三三〇〇	幼児健診(環) 一三三〇〇〇	健康相談(福) 九三三〇〇 生涯学習竹細工教室(生) 一九三三〇〇 計四回

### 犯罪捜査にご協力を

昨年の刑法犯罪認知件数は、約273万件と過去最高を記録しました。

犯罪解決のためには、地域の皆様のご理解とご協力が欠かせません。次の点を中心にして、犯罪捜査に対するご協力をお願いします。

- ◎指名手配被疑者の検挙にご協力を!
- ◎「事件かな」と思ったら迷わず110番を!
- ◎犯罪について知っていることは積極的に通報を!
- ◎聞き込み捜査にご協力を!
- ◎被害にあったときは必ず届出を
- 【問合せ】松崎警察署 ☎42-0110

### 食品表示制度研修会

静岡県では、食品表示制度の周知・徹底を図るため、小売店等を対象に研修会を開催します。対象事業者には別途ハガキでお知らせします。

- 【日時】12月4日(水) 13:15~15:30
- 【場所】下田総合庁舎 第1会議室
- 【内容】JAS法・食品衛生法ほか
- 【問合せ】伊豆県行政センター ☎24-2004

### 自衛官募集

#### 【自衛隊生徒】

自衛隊における中堅専門技術者としての陸・海・空曹を養成するコースです。

【概要】4年間の教育期間中は給与・手当の支給を受けながら各種技術の基礎を学びます。3学年卒業時に高等学校の卒業資格が得られます。

- 【資格】15歳以上17歳未満
- 【受付】11月5日~平成14年1月7日
- 【試験日】1次 平成15年1月11日  
2次 平成15年1月24日~27日
- 【問合せ】自衛隊伊東募集事務所 ☎0557 (37) 9632

### 税を知る週間

「この社会あなたの税が生活している」をメインテーマに、税の仕組みなどを正しく理解していただけるよう、さまざまな行事が予定されています。町では、町内小学生の税に関する作品(習字)の展示を行います。お気軽にお立ち寄り下さい。

- 【日時】11月11日(月)~17日(日) 9:00~17:00
- 【場所】役場玄関ロビー・図書館横ロビー

### 園児募集

聖和保育園及び松崎町立幼稚園へ入園する園児を下記のとおり募集します。

#### 【募集期間】

平成14年11月20日(水)~12月10日(火)

#### 【受付場所】

(保育園) 役場 健康福祉課  
(幼稚園) 各幼稚園

#### 【対象者】

保育園児は、1歳~5歳児、幼稚園は3・4・5歳児となります。詳細は後日、回覧でお知らせします。また、0歳児についても状況により保育可能となりますので健康福祉課までご相談下さい。

【問合せ】健康福祉課 ☎42-3966

### 狩猟鳥獣の捕獲方法並びに捕獲の禁止について

近年、全国での「狩猟免許」を持たない者や「狩猟者登録」を行っていない者による猟犬を使った捕獲行為が広がっていることから「犬に噛みつかせることのみによる捕獲」と「犬に噛みつかせてからの法定狩猟具以外の刃物等による捕獲」の行為は禁止となりました。【問合せ】産業建設課 ☎42-3965

## 地震防災強化月間

防災意識を高め、家庭内対策や地域の連携強化を図るため、11月を「地震防災強化月間」とし、地震防災対策の推進を働きかけています。家具の固定、非常持ち出し品の準備など、身の回りの点検を行いましょ。

## 秋の火災予防運動

11月9月から15日までの7日間、秋の全国火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい気候となる時期

を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図るものです。期間中、防火パレードや消防団による非常招集訓練などが予定されています。

## ねこの飼い方教室

【日時】 11月28日(木)  
午後1時～午後2時30分

【会場】 西伊豆町クリーンセンター

【講師】 東部保健所職員

【主催】 西伊豆町

【申込み】 西伊豆町住民課

☎52-1111

5	4	3	2	12/1	30	29	28	27	26	25
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
	お誕生相談(福) 九三〇〇	定期健康相談(福) 九三〇〇	健康相談(小杉原) 九三〇〇 健康相談(門野) 一三三〇〇		市町村対抗駅伝大会(静岡市)		青色決算説明会(環) 九〇〇〇	離乳食講習会(環) 一〇三〇〇	法人事業説明会(環) 九〇〇〇	
<p>凡 例</p> <p>(環) …… 環境センター</p> <p>(生) …… 生涯学習センター</p> <p>(福) …… 福祉センター</p>										

## 入湯税出張徴収

11月25日(月)

- ◇岩地 10:00～10:40
- ◇石部 11:00～11:40
- ◇雲見 13:30～14:10

会場は各地区公民館です。

## 今月の納税

国民健康保険税4期

## 平成14年度賀茂地区読書感想文コンクール

このほど行われた賀茂地区読書感想文コンクールには、小学校の部に26校から417点、中学校の部に13校から206点の参加がありました。審査の結果、町内からは下記の皆さんが特選に選ばれました。これらの感想文は、第48回静岡県読書感想文コンクールの応募作品となります。

- 三浦小学校2年 高橋大志
- 三浦小学校3年 高橋和仁
- 三浦小学校4年 高橋謙太
- 中川小学校5年 新田智史
- 三浦小学校6年 美澤弘太
- 松崎中学校2年 栗原志織
- 松崎中学校3年 高橋明里
- 松崎中学校3年 杉浦智子

## 行政・人権・生活合同相談

【日時】 11月15日(金) 10:00～15:00

【場所】 環境改善センター研修室

## 犬・猫ひきとり

【日時】 11月6日(水)・20日(水)

12月4日(水) 11:45～12:00

【場所】 松崎町役場

## 図書館だより

読書週間10月27日～11月9日

みなさんの「お勧めの1冊」をお聞かせ下さい。「図書館だより」で紹介しします。

11月のお話し会

楽しいお話しがいっぱいです。

【日時】 11月9日(土)・30日(土) 15:00～

【場所】 町立図書館 ☎42-3972

11月の休館日

3日・4日・11日・18日・23日・25日・29日

## 町の交通事故

平成14年10月15日現在

( ) は前年対比

- 人身事故 35件 (+ 1)
- 物損事故 89件 (+ 3)
- 死者 1人 (+ 1)
- 傷者 39人 (△ 6)

## 教育委員の任命

9月30日をもって任期満了となった深沢尚幸氏(江奈2)は、引き続き再任されました。

今後の教育行政の推進に期待が寄せられています。



深沢尚幸氏  
(江奈2)

## 文化財保護審議会委員の任命

松崎町文化財保護審議会委員に下記の方々が委嘱されました。

氏名	地区	新再
須田 眞	宮内	再
関 賢助	中区	再
山本 涉	山口	新
渡邊 勝美	船田	新
高橋 秀康	石部	新
松江 秀隆	道部	新

任期：平成14年10月1日～平成16年9月30日

## 入札結果のお知らせ

500万円以上の入札結果

【工事名】 平成14年度中川地区水道本管布設替工事

【金額】 44,100,000円 (峰輪)

【工期】 平成14年10月5日～平成15年3月3日

【業者名】 東亜建設工業(株)

【工事名】 平成14年度農道2号楠田線新設工事(伏倉)

【金額】 8,820,000円

【工期】 平成14年9月14日～平成15年1月15日

【業者名】 伊藤建設工業(株)

# クリスマス「光のピカイチ・イルミネーション飾り付け」コンテスト

## 参加者募集

松崎町商工会青年部では「松崎町をもっと明るく・もっと元気に」をスローガンに『光のピカイチ』を行っています。今回は、その一環としてイルミネーション飾り付けコンテストを計画しました。皆さんの参加をお待ちしています。

**【応募期間】** 平成14年12月1日～12月10日まで  
**【実施期間】** 平成14年12月16日～12月25日までの10日間  
**【応募資格】** 松崎町在住者  
**【応募先】** 松崎町商工会青年部  
 ＊入賞賞品多数用意  
**【問合せ】** 商工会 ☎42-0470

\* 今月の金婚式該当者はありませんでした。

## 市町村合併講演会

**【日時】** 11月22日(金) 13:30～15:30  
**【会場】** 西伊豆町保健センター  
**【演題】** 地域の未来と市町村合併  
**【講師】** 山田吉孝氏  
 (元NHK解説委員・元財政制度審議会委員)  
**【対象】** 西豆3ヵ町村住民  
**【主催】** 賀茂地区合併推進検討室  
**【問合せ】** 町長公室 ☎42-3962

## 町の人口と世帯

(平成14年10月1日現在)  
 総人口 8,916人 (+10)  
 男 4,220人 (+3)  
 女 4,696人 (+7)  
 世帯数 3,152戸 (+7)  
 転入 28人 転出 12人  
 出生 8人 死亡 14人  
 ( ) 内は前月比

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

## (9月分) 戸籍だより

おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
指川	鈴木 乃	女	山本慶一郎
江奈4	美穂	女	森 啓二
道部	叶 和	女	植松 秀人
江奈2	樹 生	男	渡邊 直明
桜田	凛	女	今井 均
石部	奈々	女	松本 晃
江奈2	美夢	女	吉長 知也
東区	永梨花	女	石垣 浩二

おくりやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
雲見	渡邊 ハル	94	山本眞弓
江奈2	福本 圭吾	54	玉 枝
江奈2	関 あさ	76	唯 彦
東区	土屋 馥	84	繁 子
建久寺	松本 萬藏	99	忠 久
江奈1	石川 かね	101	哲
桜田	山田 實	71	せつ子
明伏	山崎 一義	76	富 幸
桜田	山田 わか	98	のり江
雲見	関 みね	91	佐 吉
伏倉	山本 一恵	89	隆
江奈3	佐藤 ゆき江	81	英 臣

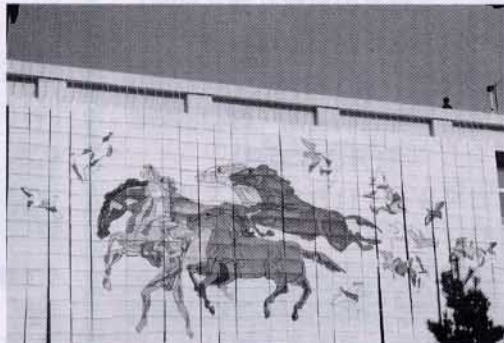
## 学校ひろば

(18)

県立松崎高等学校  
 ☎42-11031

十月六日(旧)に、第三回双獅祭が行われました。ことしのテーマは「獅子に翼をく夢ある伝説」。双獅ヶ丘に受け継がれてきた伝統を引き継ぎ、さらに夢と希望に溢れたものにしていきたいという願いを込めたものです。

十月一日(火)には、創立記念講演が行われ、本校の卒業生である深澤進松崎町長が「学生時代の思い出」と題し、戦後間もない昭和二十五年、現在地へ移転した頃の高校生活の思い出や卒業後の社会人生活を振り返りながら、後輩へ「今こそ後悔しないよう勉学に励んで」とエールを送りました。本校は、来年創立八十周年を迎えますが、長い歴史と伝統を想い出させる先輩の講話に生徒と教職員は熱心に耳を傾けました。



恒例となつたビッグパネルは、本校の旧体育館の壁画「青春譜」。縦五・九尺、横一六・二尺の巨大な画。生徒全員が協力し、四百八十枚の段ボール紙を使って制作しました。双獅賞に輝いた三一HRの「塑像の復活」を初めとしたHR・文化部展示、ステージ発表、PTAバザーなど盛り沢山の内容で、来校された方々に楽しんでいただきました。閉会式前には、屋上から大声で叫ぶ「続未成年の主張」

来る十一月五日(火)から八日(金)までの四日間、オープンスクールを実施します。松高の教育活動をご覧いただき、ご意見を賜れば幸いです。

広報まつざき

二〇〇二年十一月二日発行  
 通刊 第四六二号

〒420-0156 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一  
 ☎42-3962 FAX ☎42-3962

発行 静岡県松崎町 編集 町長公室  
 印刷 榎文寿堂印刷所